

《第57回》城南小学校1町内子ども会(2)「ハロウィン宝探し」 育成会会長 藤木 波奈

令和4年10月30日(日)10時~11時、西前田公園にて「ハロウィン宝探し」を行いました。

子ども会の児童54名、地域の自治会役員より6名、保護者約20名、合計約80名の参加人数でした。

子どもたちは仮装して公園に集まりました。開会の時には、日頃登下校で見守ってくださっている自治会役員の地域の方たちを紹介し、子どもたちと一緒にゲームに参加していただきました。



(活動の流れ)

- ①おりがみ宝探し……公園内に隠された紙飛行機を探して景品交換に行きました。
- ②トリックオアトリート……かぼちゃを持った地域の方に「トリックオアトリート！」と言ったらお菓子がもらえました。
- ③台紙くじ……くじを引いておもちゃをゲット!
- ④○×クイズ……ハロウィンに関するだけでなく、城南小学校や地域に関するクイズも楽しみました。

- ・城南小学校は今年60周年である。→× 正解は40周年
- ・一町内子ども会児童数は76人である。→○
- ・一町内にはお地蔵様が三カ所にある。→○
- ・遊びに行ってから家に帰る時刻は、11月は午後5時である。→○
- ・10月28日金曜日の学校の給食は食パンだった。→× 正解はミルクパン
- ・城南小学校の学級数は1年生~6年生、なかよし学級合わせて9つである。→○



また、地域コミュニティセンターのご厚意により、マイクや延長コードをお貸ししていただき、自治会と地域と子ども会のコラボレーション企画として大成功でした!

子どもたちも日頃自分たちを見守ってくれている地域の方のお顔と名前を覚えられる、良いふれあいの機会となりました。

また、保護者も仮装をし、お父さんお母さん同士もこの企画を一緒に準備することによって、仲を深めることができました。







《事務局から》

事務局長 白石和典

- ① 早速の活動報告有り難うございました。詳しい説明と沢山の写真から活動の様子がよく分かりました。城南1町内子ども会ならではのアイデアあふれる手作りの活動が大変素晴らしいです。クイズは身近な問題であり、日頃何気なく過ごしていた子ども達もあらためて身近なことを意識したことでしょう。
- ② 沢山の内容、大人数に対応した準備など、役員の皆様は大変ご苦労されたことと思います。そんな役員に協力して保護者も仮装でこの企画を盛り上げ、地域の自治会からも沢山の役員が参加して一緒になって活動の運営に携わっておられます。このように地域・保護者・子ども達との絆を深める取り組みに敬意を表します。
- ③ この活動の機会を捉えて、日頃、登下校を見守ってくださる方々を紹介されました。これからは、子ども達は地域の方により感謝の念を持つと共に、親しみを持って接するのではないのでしょうか。周りの大人に見守られていることは、子どもの健全な成長に大変重要だと思います。
- ④ 今年の市子協総会時の講演で、関西大学次世代博士研究員の田中晶子先生が行動の動機づけの3つの欲求の一つとして、友達と一緒にやった、大人が見守っていたという「関係性への欲求」が大事だと話されました。正に今回のように沢山の大人、仲間と一緒に活動できたことを指すのだと思います。
- ⑤ 城南小学校1町内子ども会の益々のご活躍と子ども達の健やかな成長をお祈りいたします。